

PTP包装シートの錠剤押し出し力

【測定試料】

市販のPTP(Press through pack)包装シート2種類

【装置情報】

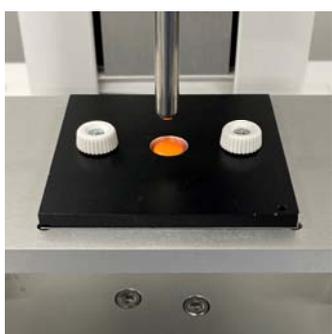
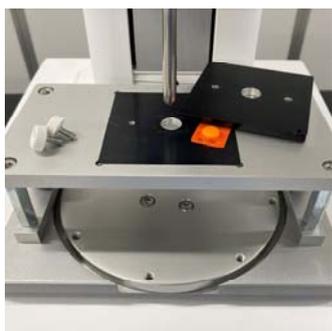
装置 : TX-700
 プロブ : 半球型プロブ $\phi 8$ mm
 治具 : 錠剤押し出し用治具(特注)
 センサー : 50 N

【測定条件】

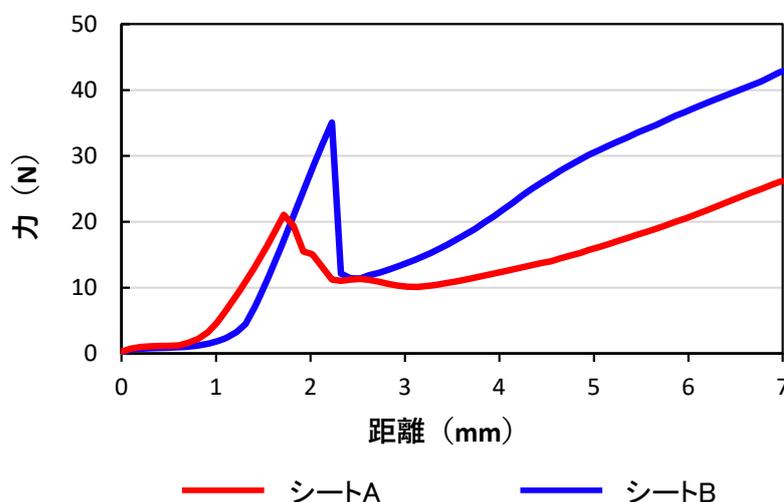
測定モード : 圧縮
 圧縮速度 : 1 mm/s
 圧縮距離 : 7 mm
 試料検出 : 0.03 N
 測定温度 : 室温

【測定】

PTP包装シートを1錠分ずつ切り離し、錠剤部分が治具の穴の中央に位置するように挟み、ねじで固定した。その後ステージへ固定し、指での押し出しを想定した半球型プロブ $\phi 8$ を用いて圧縮測定を行った。



	押し出し距離	押し出し力
シートA	1.7 mm	21.1 N
シートB	2.2 mm	35.1 N



【結果】

シート背面のアルミニウム箔が破れた時の最大荷重を錠剤押し出し力とした。
 押し出し力から、シートBの錠剤を押し出すためにはシートAの錠剤を押し出す時と比較して約1.6倍の力が必要だと読み取ることが出来た。